

可視化で見えたばい！

～1人世帯の可視化～

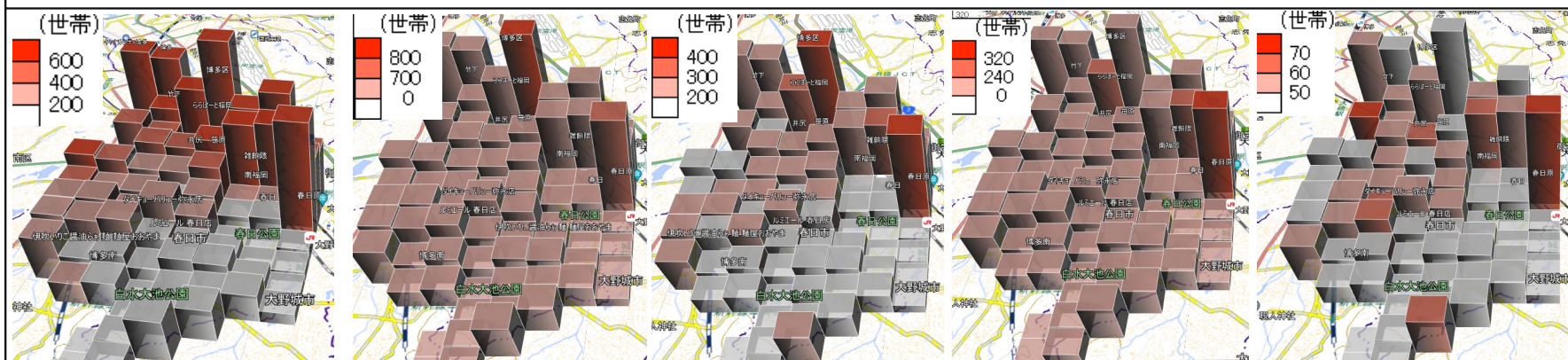
福岡県
建築都市部
都市計画課



0.可視化を試してみた。

世帯総数(高さ)×○人世帯数(色)を可視化

世帯総数(高さ)×○人世帯数(色)を可視化することによって、世帯総数と世帯数の関係がわかるのか試しに可視化してみた。



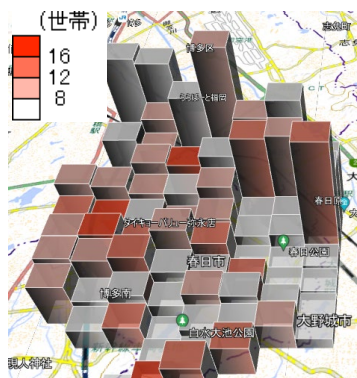
世帯総数× 1 人世帯

世帯総数× 2 人世帯

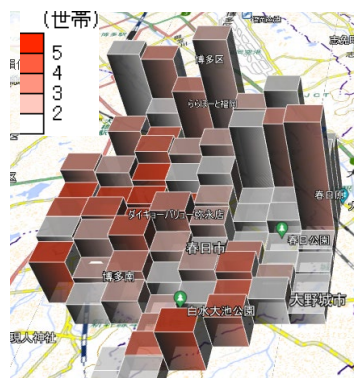
世帯総数× 3 人世帯

世帯総数× 4 人世帯

世帯総数× 5 人世帯



世帯総数× 6 人世帯



世帯総数× 7 人世帯

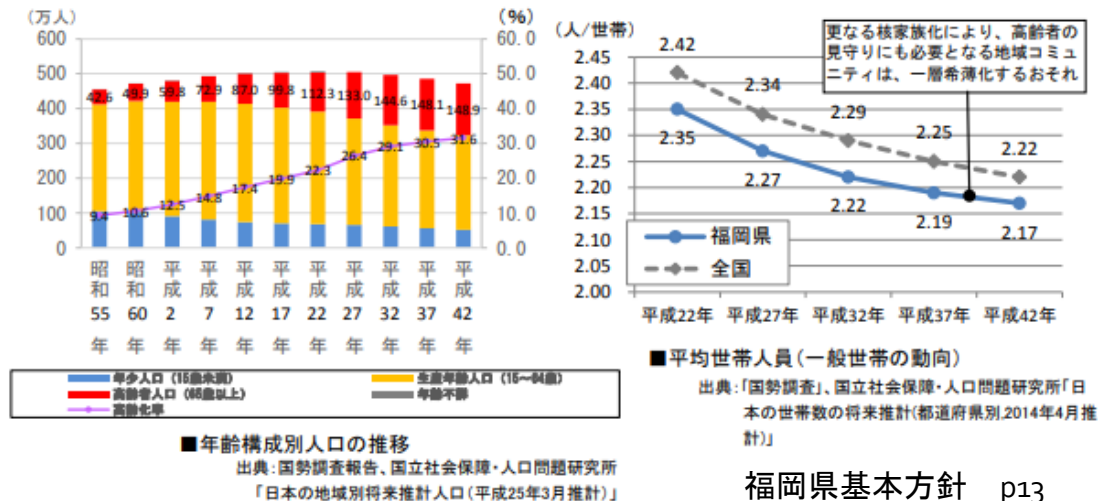
※地理院地図を使用

- ・北東付近に1人世帯が集中している。
- ・2・4人世帯は市域全体に分布している。

**今回は 1 人世帯に着目して
Let's 可視化!!**

1.背景

1人世帯に着目した理由



- ・ 現在（人口・産業等）成長している市町村もいずれ人口減少や少子高齢化が予想される。
- ・ 今後更なる核家族化により、地域コミュニティは一層希薄化する可能性がある。

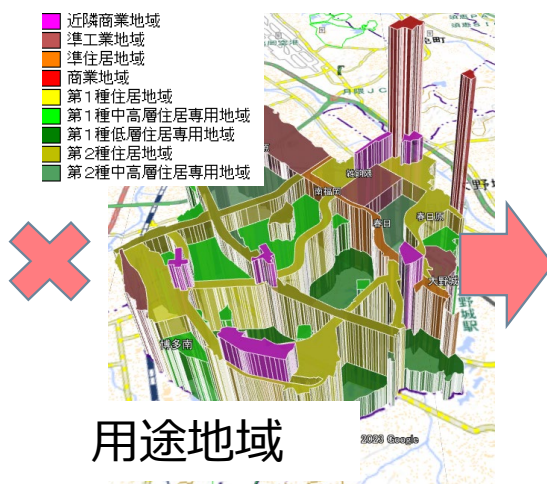
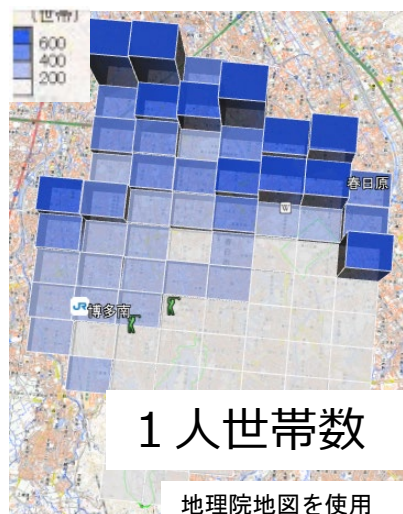
今後、更なる核家族化が見込まれるため、都市近郊の1人世帯の特徴や課題の把握をすることは非常に重要である。

- ・ 1人世帯は、駅に近いところに住んでいそう。
- ・ 1人世帯は、アパート等に住んでいそう。
- ・ 65歳以上の1人暮らしの方はどの辺に住んでいるのだろう。

これらを可視化してみる

2.可視化

1人世帯×用途地域



高さ情報計算詳細

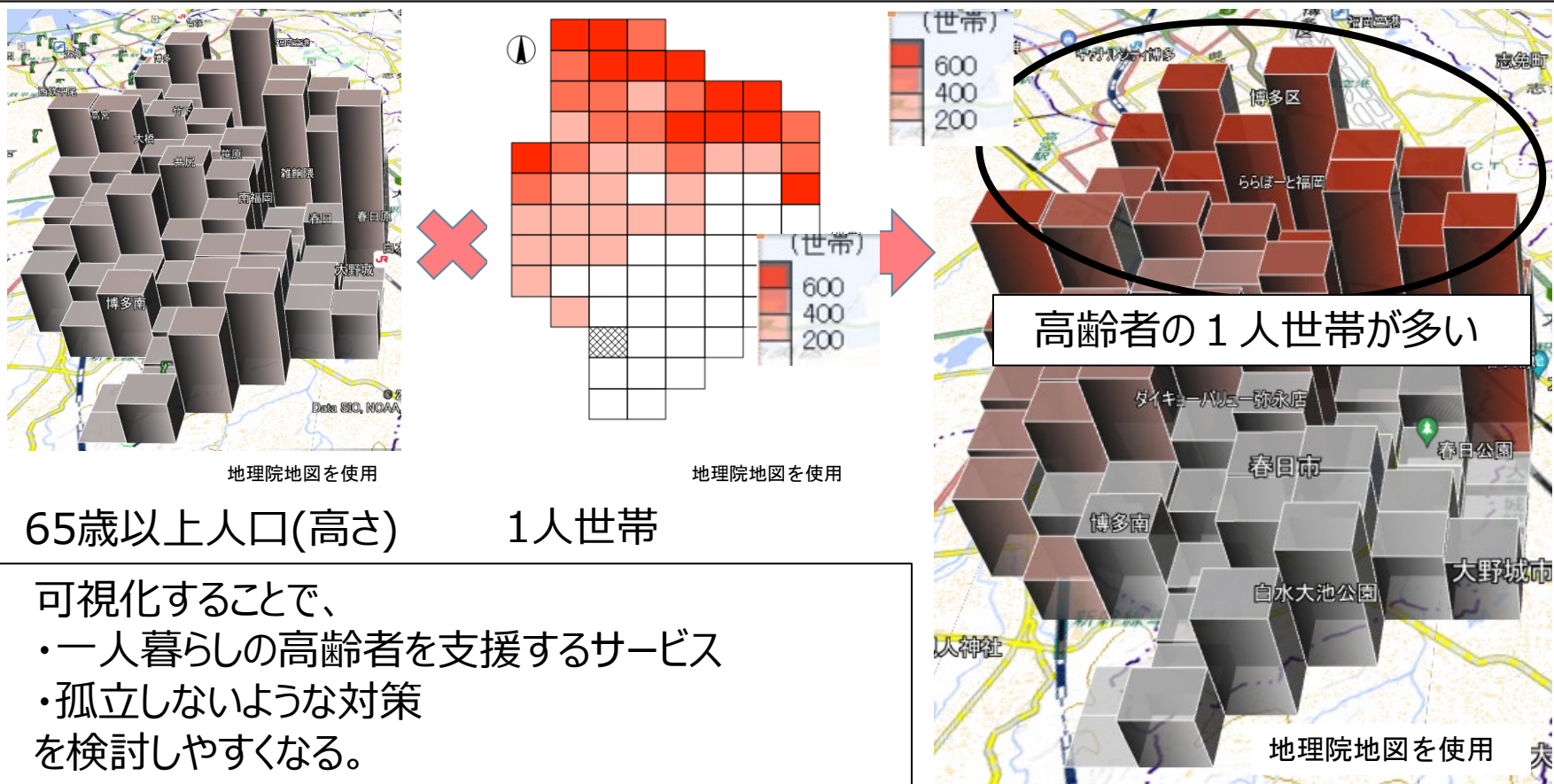
	容積率	建蔽率	容積率×建蔽率	マンダラ入力値
第一種低層住居専用地域	80	50	4000	4
第一種中高層住居専用地域	150	60	9000	9
第二種中高層住居専用地域	150	60	9000	9
第一種住居地域	200	60	12000	12
第二種住居地域	200	60	12000	12
準住居地域	200	60	12000	12
準工業地域	200	60	12000	12
近隣商業地域	200	80	16000	16
商業地域	400	80	32000	32

近隣商業地域・準住居地域・準工業地域等
高い建物が建つ場所に1人世帯が
多く住んでいることが可視化できた。

2.可視化

65歳以上人口(高さ)×1人世帯数(色)を可視化

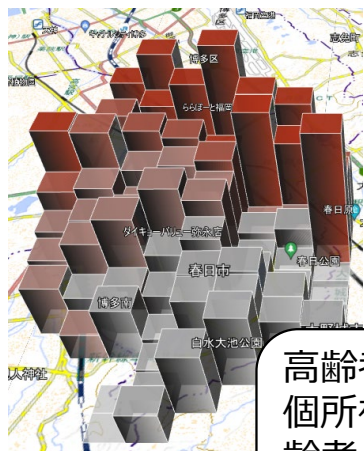
65歳以上人口(高さ)×1人世帯数(色)可視化することによって、高齢者の1人世帯の多い個所がわかる。



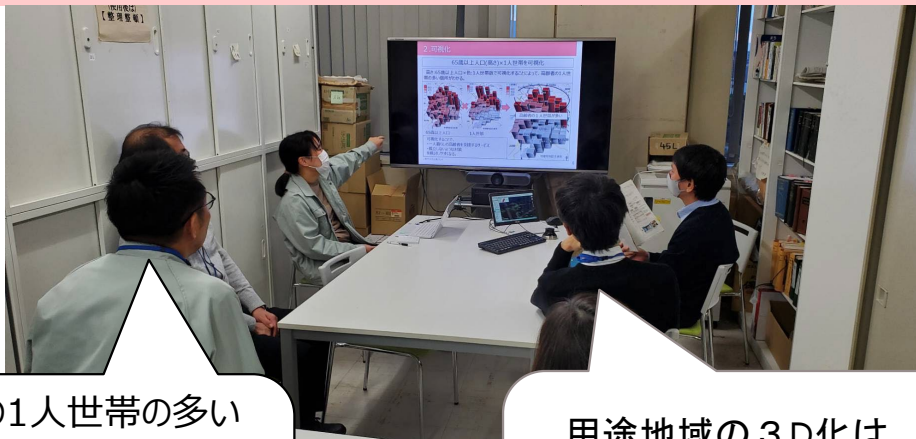
3.まとめ

係共有・まとめ

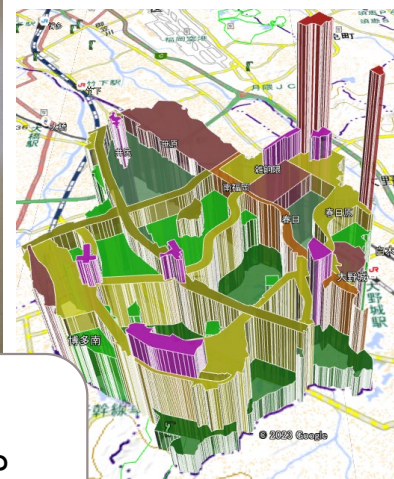
係共有



高齢者の1人世帯の多い
個所を可視化することは高
齢者への施策等検討する
際に活用できそう！

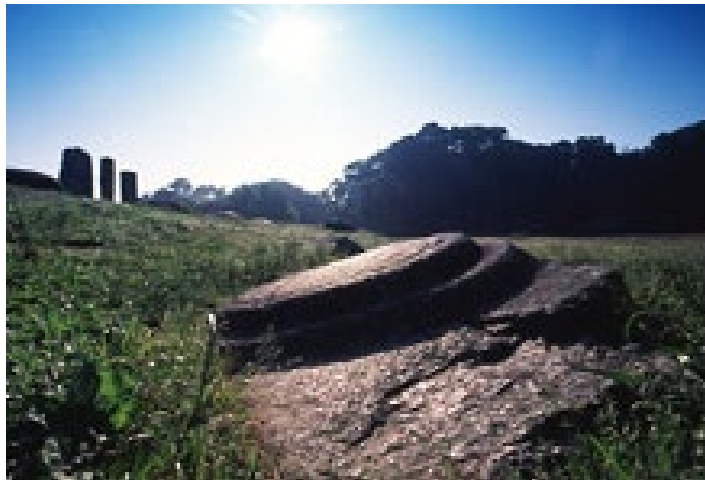


用途地域の3D化は、
容積率等の情報が見や
すく、今後の市町村と
の協議に活用できそ
う！



今後の可視化の活用について

- ・市町村との協議での活用
- ・課内での検討にて活用



福岡県HPより

